

【スケジュール案】

*内容について多少変更になる場合もあります。

時間		内容	備考
12:00		受付開始	司会： 日本スキンバンクネットワーク 青木 大 Co
12:30～12:35	5	① 開催あいさつ	日本脳死・脳蘇生学会理事長 黒田 泰弘 先生
12:35～12:50	15	② 総論「救急医療と移植医療」 ※組織も含む	講師： 川崎市立多摩病院 小野 元先生
12:50～13:00	10	アイスブレイク・自己紹介	
13:00～13:45	45	③ 適応の確認と評価 【目的】 ・簡単な適応確認の一問一答で、参加者の知識を確認しつつ、グループワークを行う。 ・症例が進むと仮定した場合、どのような問題点(判断能力についてかかりつけ医へのコンサルトや外因死の警察への連絡など)の解決が必要かまで検討できるようにする。 3-1) 講義 (10分) 3-2) 適応○×クイズ+解説(10分) 3-3) グループワーク (15分) ・臨床現場でよくみる症例の適応判断4～5例 3-4) 解説・まとめ (10分)	講師： JOT メディカルコーディネーター 竹村 裕介先生 和歌山県臓器移植コーディネーター 中山 恭伸 Co 日本スキンバンクネットワーク 青木 大 Co
13:45～13:55	10	休憩	
13:55～15:00	65	④ 臓器提供の意思確認・選択肢提示 (情報提供) 【目的】 ・提供の権利を守るための意思確認・選択肢提示であることを理解する。 ・ロールプレイを通じて、色々な意思確認・選択肢提示の方法があることを知り、自分にあったやり方を考える。 ・臓器提供の意思確認・選択肢提示のタイミング、具体的な文言などについて自ら考え実施し、方法や内容についてグループディスカッションを行う。 4-1) 説明・講義 (10分) 4-2) ロールプレイ (45分) ・ロールプレイ ・グループ内振り返り 4-3) 解説・まとめ (10分)	講師： 佐世保市総合医療センター 平尾 朋仁先生

15:00～15:10	10	休憩	
15:10～16:05	55	<p>⑤ 意思決定支援</p> <p>【内容】</p> <p>・総論の講義後、意思決定支援が難渋した症例を提示し、それをもとにグループワークを行う。</p> <p>患者家族への声掛けのタイミングや具体的な文言、アセスメントについて考える。</p> <p>※答えはないのでみんなで考える。</p> <p>5-1) 説明・講義 (20分)</p> <p>5-2) グループワーク (20分)・2例</p> <p>5-3) 解説・まとめ (15分)</p>	<p>講師</p> <p>日立総合病院</p> <p>小山 泰明先生</p>
16:05～16:15	10	⑥ まとめ	<p>川崎市立多摩病院</p> <p>小野 元先生</p>
16:15～16:20	5	⑦ 閉会のあいさつ	<p>JOT 専務理事</p> <p>北村 聖先生</p>
16:20～16:30	10	⑧ 事務連絡・記念撮影	受講証作成し配布